

②

高等養護・支援 学校の場合

北海道千歳高等支援学校 実習助手

飯嶋 翔世

講義内容

- ・作業学習における取組の実際と工夫
- ・障がいのある生徒への関わり
- ・授業における教職員間の連携



様々な学科がある！

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| ・木工科 | ・生産技術科 | ・産業総合科 |
| ・工業科 | ・福祉サービス科 | ・情報ものづくり科 |
| ・家庭総合科 | ・福祉デザイン科 | ・環境・流通サポート科 |
| ・クリーニング科 | ・被服デザイン科 | ・普通科(職業) |
| ・窯業科 | ・食品デザイン科 | |
| ・園芸科 | | |
| ・農業科 | | |

・作業学習における 取組の実際と工夫

～多種多様な学科の中で共通するものとは～



共通するものとは.....

作業日誌



日誌から読み取る
作業学習における取り組み

•作業日誌の意味とは？



千歳高支の作業日誌の場合

	月	日	曜日
さぎょうないよう 作業内容			
さぎょうもくひょう 作業目標	①		
	②		

今日の反省						
4：できた（90～100%） 3：ほとんど、だいたいできた（60～90%） 2：あまり、言われたら（30～60%） 1：できなかった（0～30%）						
評価項目	4	3	2	1	自分	教員
挨拶・返事	自分から相手に伝わる声で挨拶・返事ができた。	決まった場面で挨拶・返事ができた。	相手から挨拶をされると小さい声で挨拶・返事ができた。	挨拶・返事ができなかった。		
報告・質問	自分から報告・質問ができた。	時々できないことはあるが、ほぼ報告・質問できた。	言われたら、報告はできた。	報告も質問もできなかった。		
言葉遣い	仲間にも場に合った言葉遣いができた。	時々場にそぐわない言葉遣いがあるが、ほぼできた。	あまり意識できなかった。注意されることがあった。	言葉遣いが意識できなかった。		
丁寧・正確性	丁寧に正確に作業できた。	ミスはあったが、ある程度、求められた通りに作業できた。	あまり丁寧に正確には作業できなかった。	丁寧に正確に作業できなかった。		
集中力	最後まで集中して取り組んだ。	ある程度集中して取り組んだ。	時間内、続けて取り組むことができなかった。	最後まで集中できなかった。		
目標達成	目標をすべて達成できた。	半分以上目標を達成できた。	あまり達成できなかった。（半分以下）	目標を達成できなかった。		

目標の反省 ※目標でできたこと、できなかったことを書く。
①
②
今日の作業でできたこと、よかったこと
今日の作業でできなかったこと、次回の課題（次回気を付けること）
担当の先生から
(記入者)

PDCAサイクル定着への道

- Plan（計画） ...（現場実習等を踏まえた）目標
- Do（実行） ...作業学習の時間
- Check（評価） ...日誌記入
- Action（改善） ...職員との振り返り

障がいのある生徒への関わり

～生徒の安全と安心～
～イメージ～



作業学習を行う場所は 危険と隣り合わせ！

- 生徒の**恐怖心**は生徒の可能性を狭め、
我々の油断は生徒を**危険**に晒す

じゃあどうする？

→教材が怖くないことを学習し、成功体験を積む（**安心**）

→生徒に任せていいことの設定は厳しくし、常に目を届かせなければ進められないのなら、内容を見直す（**安全**）

関わりで意識すること

- 「卒業生は〇〇だった」や「先輩は〇〇だった」などのアドバイスは、意外と生徒には通じにくい
- 我々自身が経験した内容であったり、参考になる立ち振る舞いの先生を例に出すなど、目に見える手本の方が生徒は成長し易い

授業における教職員間の連携

～実習助手の存在とは～



各学校の状況によるが...

- ・指導する教諭が、授業において、生徒の力を最大限引き出すことができるように努める。**
- ・一歩引いたり、線引きをすることが良くない場合もある**